

2023年11月22日 HBW2 トライアル運用説明会 質疑応答

日時：2023年11月22日（水）10時～11時30分

場所：zoom を利用した web 会議

資料は英語で用意されていますでしょうか？

→説明会の資料や QA、利用手引書など基本的にドキュメントは英語でも用意しています。

現在 HBW を利用している利用者ですが、このまま利用を継続するためには原則 HBW2 のトライアル運用への申請が必須という理解で良いですか？

→HBW2 のトライアル運用を利用するためには申請が必須という理解で正しいです。

トライアル課題についても報告書の提出が必要になりますか？

→トライアル課題の報告書の提出は必要ありません。

トライアルで申請した課題は本運用の際にそのまま引き継がれますでしょうか？それとも本運用の際は HBW2 ポータルのアカウント作成からやり直す必要がありますでしょうか？

→トライアル課題は本運用に引き継ぎます。HBW2 ポータルのユーザ登録は最初に 1 回行えば、やり直す必要はありません。

今まで通り 1 研究室で複数の課題申請は可能でしょうか？

→課題内容が異なれば可能です。

客員研究員のメールアドレスは@a.riken.jp ですが、HBW2 は使えますか？

→問題なく使えます。

Shibboleth 認証は客員も使えるのか？

→客員も Shibboleth 認証は使えます。

日本国外にいる客員研究員は HBW2 を利用可能ですか？

→非居住者の場合は安全保障輸出管理の審査の準備が整うまでは審査なしで利用可能で、準備が整い次第審査を受ける必要があります。

理研内課題と HPCI 課題でコア時間やデータの場所は 1 つのアカウントにまとまっていますでしょうか？

→HBW2 の通常の利用方法では、理研内課題と HPCI 課題は同じアカウントを利用し、ストレージやログイン方法なども同じです。

HPCI 課題を使う場合に BW のデータを移行できますか？

→トライアル運用に参加してデータ移行をしてください。

HPCI へ 50%程度のリソース提供とのことですが、どのように理研内利用とのリソース配分を実行するのですか？

→優先度の制御などで配分を制御します。

理研のネットワーク外からアクセスできますか？

→HBW2 のログインノードは、理研外からも理研内からと同じようにアクセスできます。

HBW2 の共有ストレージは NextCloud でオンラインアクセスですか？デスクトップクライアントはありますか？

→HBW2 には NextCloud などは入っていません。デスクトップクライアントも用意していません。

/home と /data はジョブからのアクセス速度は同じですか？

→同じです。ただし、容量当たりの inode 数制限は変わります。

HBW2 の理研内有償利用ですが、利用負担金は科研費などの競争的外部資金で支払うことは可能ですか？

→外部資金も利用可能ですが、事前に外部資金室に相談してください。

GPU サブシステムの利用も slurm のキューに投げる感じになるでしょうか？

→slurm のキューに投げることを想定しているが、運用状況次第では変わる可能性があります。また、GPU サーバの一部は SS とシステムと連携して利用する可能性があります。